NO.

036

言語 方言と標準語

The Voices of Home

ふるさとの言葉が語るもの

英文の音声

レベル ★★★ 難関 | 300語 | 熟語12個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 When a student from Tokyo visits her grandparents in a rural town, she may barely ❶**make out** what they are saying. The words are Japanese, yet the vocabulary, rhythm and even grammar sound foreign. She may ❷**burst into laughter** at an unfamiliar expression, only to discover that it is an ordinary word there.

2 Such differences were once seen as a problem. After the Meiji era began, the government wanted a single national language to unite the country, and a standard form based largely on the speech of educated people in Tokyo spread through schools. Teachers ❸**insisted on** its use in the classroom, and in some areas, notably Okinawa, children were ❹**scolded for using** their local speech and made to wear a "dialect card" as punishment. Many people learned to ❺**look down on** their own dialect and to avoid speaking it ❻**in public**.

3 Linguists, however, stress that we should not ❼**confuse dialects with** "bad" Japanese. A dialect is not a broken version of the standard; it has its own consistent rules. Some forms of speech in the Ryukyu Islands differ so greatly from standard Japanese that many researchers classify them as separate languages, and UNESCO has listed several of them as endangered.

4 Today, attitudes have changed. Now that television has made standard Japanese universal, many people value dialects as part of their identity. ❽**In a way**, a dialect carries the history of a place: words for local fish, crops and weather that standard Japanese cannot easily ❾**put into words**.

5 Ask people what ❿**comes to mind** when they hear their hometown dialect, and many will mention warmth and family. Two strangers in Tokyo who switch to a shared dialect may feel as if they ⓫**had long been acquainted with** each other. Why ⓬**on earth** should we let such a rich resource disappear?

語注 **vocabulary** 語彙 **consistent** 一貫した **linguist** 言語学者 **classify** ～を分類する **endangered** 絶滅の危機にある **identity** アイデンティティ・自分らしさ

この英文の熟語 IDIOMS 12個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 make out ~ ～を理解する □□□

「（かろうじて）聞き取る・見分ける・理解する」。can't make out の否定形で多い。understand / figure out と近い

例 *I couldn't make out what the sign said.* その標識に何と書いてあるのか分からなかった。

2 burst into laughter どっと笑い出す □□□

burst into tears（わっと泣き出す）とセット。burst out laughing も同じ意味

例 *The whole class burst into laughter at his joke.* 彼の冗談にクラス全員がどっと笑い出した。

3 insist on ~ ～を主張する □□□

on の後は名詞・動名詞。「（強く）要求する」の意味も。insist that S (should) 原形 の形が頻出

例 *She insisted on paying for dinner.* 彼女は夕食代を払うと言い張った。

4 scold A for B B のことで A を叱る □□□

for は理由。blame A for B / praise A for B / thank A for B と同じ型

例 *Mother scolded me for coming home late.* 母は私が遅く帰ったことを叱った。

5 look down on ~ ～を見下す □□□

上から下を見る→軽蔑する。反対は look up to ~（～を尊敬する）。despise と同じ

例 *Never look down on people because they are poor.* 貧しいからといって人を見下してはいけない。

6 in public 人前で □□□

反対は in private（内々に）。public は名詞で「人々・公衆」

例 *He is shy and hates speaking in public.* 彼は内気で、人前で話すのが大嫌いだ。

7 confuse A with B A を B と混同する □□□

mix up A with B / mistake A for B と近い。be confused（混乱している）も重要

例 *Don't confuse "affect" with "effect."* affect と effect を混同しないように。

8 in a way ある意味では □□□

in a sense と同じ。in the way（邪魔になって）、by the way（ところで）との区別が頻出

例 *In a way, he was right.* ある意味では、彼は正しかった。

9 put ~ into words ～を言葉で表す □□□

気持ちや考えを「言語化する」。express と同じ。I can't put it into words.（言葉にできない）

例 *It is hard to put my feelings into words.* 自分の気持ちを言葉で表すのは難しい。

10 come to mind （考えが）頭に浮かぶ □□□

主語は考えや物（人ではない）。occur to A / strike A と近い

例 *When I think of summer, fireworks come to mind.* 夏と言えば花火が頭に浮かぶ。

11 be acquainted with ~ ～と知り合いである □□□

人なら「知り合い」、物事なら「精通している」。名詞 acquaintance（知人）

例 *I am acquainted with his father.* 私は彼の父親と知り合いだ。

12 on earth （疑問詞を強めて）いったい □□□

What on earth ~? のように疑問詞の直後に置く。in the world も同じ。否定を強めて「少しも」の用法もある

例 *What on earth are you doing here?* いったいここで何をしているんだ。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第1段落の学生の例が示していることとして最も適切なものはどれか。

① 地方の祖父母は標準語を全く理解できない。
② 同じ日本語でも、地域の言葉は外国語のように聞こえるほど違うことがある。
③ 東京の学生は方言を学ぶべきではない。
④ 聞き慣れない表現の多くは間違った言葉である。

問2 第2段落の内容と一致しないものはどれか。

① 方言札は、方言を上手に話した子どもへのほうびだった。
② 標準語は主に東京の教養ある人々の話し方に基づいていた。
③ 明治政府は国をまとめるために一つの国語を求めた。
④ 多くの人が人前で方言を話すのを避けるようになった。

問3 According to the passage, how do linguists view dialects?

① As broken versions of standard Japanese.
② As something that should be replaced by the standard.
③ As languages that no longer have any speakers.
④ As systems with their own consistent rules.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1	～を理解する	2	どっと笑い出す
3	～を主張する	4	B のことで A を叱る
5	～を見下す	6	人前で
7	A を B と混同する	8	ある意味では
9	～を言葉で表す	10	（考えが）頭に浮かぶ
11	～と知り合いである	12	（疑問詞を強めて）いったい

背景知識 明治時代以降、国の統一や教育のために、東京の山の手の教養層の言葉を基にした「標準語」が学校教育を通じて広められた。沖縄などでは方言を話した子どもに「方言札」を下げさせる罰もあった。戦後、テレビの普及で標準語が全国に浸透した一方、方言は郷土の文化として見直されている。ユネスコは 2009 年、アイヌ語や琉球諸島の言葉、八丈の言葉などを消滅の危機にある言語に挙げた。入試では「言語と方言の境界」「言語とアイデンティティ」が頻出テーマ。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 東京育ちの学生が地方の町に住む祖父母を訪ねると、彼らの言っていることがほとんど**聞き取れない**かもしれない。言葉は日本語なのに、語彙もリズムも、文法でさえも外国語のように聞こえるのだ。聞き慣れない表現に**どっと笑い出して**しまい、後になってそれがその土地ではごく普通の言葉だと知ることもあるだろう。

2 こうした違いは、かつては問題と見なされていた。明治時代が始まると、政府は国をまとめるために一つの国語を求め、主に東京の教養ある人々の話し方を基にした標準的な言葉が学校を通じて広まった。教師は教室で標準語を使うこと**を強く求め**、一部の地域、とりわけ沖縄では、子どもたちが地元の言葉を**使ったことで叱られ**、罰として「方言札」を首から下げさせられた。多くの人が自分の方言**を見下し**、**人前で**話すのを避けるようになったのである。

3 しかし言語学者たちは、方言**を**「間違った」日本語**と混同す**べきではないと強調する。方言は標準語が崩れたものではなく、それ自体の一貫した規則を持っている。琉球諸島の言葉の中には標準語と大きく異なるため、多くの研究者が別の言語として分類しているものもあり、ユネスコはそのいくつかを消滅の危機にある言語に挙げている。

4 今日では、人々の態度は変わった。テレビによって標準語が全国に行き渡った今、多くの人が方言を自分のアイデンティティの一部として大切にしている。**ある意味で**、方言はその土地の歴史を運んでいる。地元の魚や作物、天気を表す、標準語ではうまく**言い表せない**言葉がそこにはあるのだ。

5 故郷の方言を聞いて何が**頭に浮かぶ**か尋ねてみれば、多くの人が温かさや家族を挙げるだろう。東京で出会った見知らぬ二人が共通の方言に切り替えると、ずっと前から**知り合いだった**かのように感じるかもしれない。これほど豊かな資源を、**いったい**なぜ消えるままにしてよいだろうか。

要旨 方言はかつて国の統一のために抑えられ、話者自身も見下すようになったが、方言は独自の規則を持つ体系であり、土地の歴史や人のつながりを伝える。標準語で通じ合える今こそ、方言という豊かな資源を守るべきだ。

解答・解説 ANSWERS

問1 2 **問2 1** **問3 4**

問1 正解 2 根拠は第1段落の The words are Japanese, yet the vocabulary, rhythm and even grammar sound foreign（日本語なのに語彙もリズムも文法も外国語のように聞こえる）。よって 2 が正解。1 は祖父母が標準語を理解できないとは書かれていない。3 は本文にない。4 は it is an ordinary word there（その土地ではごく普通の言葉）と逆である。

問2 正解 1 第2段落に children were scolded for using their local speech and made to wear a "dialect card" as punishment（地元の言葉を使って叱られ、罰として方言札を下げさせられた）とあるので、「ほうび」とする 1 が一致しない。3 は the government wanted a single national language to unite the country、2 は based largely on the speech of educated people in Tokyo、4 は avoid speaking it in public にそれぞれ一致する。

問3 正解 4 根拠は第3段落の A dialect is not a broken version of the standard; it has its own consistent rules（方言は標準語の崩れた形ではなく、それ自体の一貫した規則を持つ）。よって 4 が正解。1 はこの文で否定されている内容そのもの。2 は言語学者の考えではなく、明治時代の学校の方針に近い。3 は endangered（消滅の危機にある）とあり、話者がいないわけではない。